



Higashimurayama City International Friendship Association

東村山市国際友好協会 第104号

平成26年度予算と平成25年度決算

1. 収入 (単位: 予算は千円、決算は円)

項目	26年度予算額	25年度決算額
会費	1,500	1,452,000
英会話講座収入	2,600	2,659,000
バザー事業収入	250	235,000
補助金	470	470,000
学生交流納入金	0	0
寄付金	10	0
繰入金	0	2,950
繰越金	3,252	3,080,925
雑収入	0	43,948
合計	8,082	7,943,823

2. 支出

項目	26年度予算額	25年度決算額
会議費	80	18,365
消耗品費	100	74,074
印刷費	130	54,810
渉外費	100	101,150
翻訳費	1	0
通信費	160	26,015
使用料	200	11,000
委託料	1	0
備品費	1	0
親善訪問団派遣費	1,015	24,808
学生受入費	920	18,960
訪問者受入費	1	0
教育交流費	1	0
バザー費	200	194,517
英会話講座費	1,460	1,417,934
イ市行事協力費	1	0
日本庭園協力費	10	0
広報宣伝費	696	565,597
研修費	1	0
会員交流費	420	142,671
ホームページ管理費	130	126,525
諸支出金	200	111,955
積立金	1,000	
繰出金	0	0
予備費	1,254	303,420
合計	8,082	3,191,801

平成26年度事業計画

- ☆英会話講座の開講
前期4月から9月・後期10月～3月
- ☆イ市「学生親善訪問団」受入事業
6月13日(金)～6月27日(金)
- ☆「親善訪問派遣団(学生)」派遣事業
8月5日(火)～8月20日(水)
- ☆広報紙「人と人」の発行
7月、11月(全戸配布)、3月
- ☆市民産業まつりに参加(バザー出店)
11月
- ☆役員・委員会委員研修会の実施
27年2月

(以下は年間を通して)

- ☆会員(正会員・賛助会員)の拡充
- ☆会員交流事業
- ☆姉妹校への協力
- ☆親善訪問派遣団(学生)OB・OG会事業
- ☆姉妹都市提携40周年記念事業
- ☆姉妹都市および諸外国からの訪問者受入
- ☆国際交流団体連絡協議会事業への参加
- ☆災害ボランティアの派遣



市長は「35周年記念の親善訪問議長に挨拶を頂きました。岩瀬会長は「昨年派遣生のOB・OG会にて素晴らしい人材に出会えたこと、今回の当協会のプロモーションビデオとリーフレットが出来上がったことで協会のPRに大いに役立ったと思う」との挨拶がありました。来賓の方々の紹介の後、議事に入り、H25年度の事業報告と会計決算および監査報告、H26年度の事業計画案および会計予算案が審議の上承認されました。

5月17日(土)午後2時から東村山市国際友好協会の総会が多くの来賓と会員が参加して、市民センターで開かれました。来賓を代表して渡部尚市長(当協会名誉会長)、肥沼茂男市議長に挨拶を頂きました。

末永く姉妹都市交流を

平成26年度総会開く

派遣団長として昨年5月インディペンデンス市に公式訪問し、大変な歓迎を受け、忘れられない旅となった。また、10月イ市の来訪に際し、協会の温かいもてなしとインディペンデンス通りが命名されたことなど大きな成果があった」と述べられました。

26年度の事業計画案および会計予算案が審議の上承認されました。今年度は学生の受け入れやイ市への学

岩瀬会長は「昨年派遣生のOB・OG会にて素晴らしい人材に出会えたこと、今回の当協会のプロモーションビデオとリーフレットが出来上がったことで協会のPRに大いに役立ったと思う」との挨拶がありました。



小山さん(左) 神谷さん(右)

市民表彰おめでとう

平成26年東村山市民功労表彰で当協会の神谷五枝氏、小山昭子氏が表彰されました。神谷さんは30年以上にわたり当協会の各種委員等で活動し、特にイ市との友好親善交流に積極的に参加し、更にホストファミリーを引き受け国際交流に多大な貢献をされました。現在は、英会話委員長として協会運営に務められています。

自負していた私ですが、測定の評価は五段階中下から二番目で少しショックを受けました。都内に出かけるときはいつもエレベーターとエスカレーターのお世話になり、日頃の運動不足が出たのだと思います。これからは年相応の体力を維持するためには継続的に運動をすること、



きつかった腹筋測定

市民・学生の派遣や公式訪問団員として多大な貢献をされました。現在は、派遣委員長として協会運営に務められています。総会後の懇親会にて協会よりお二人に花束を贈呈し、感謝の意を表しました。

体力測定に参加して

天野 正輝

計報

小山善吾氏(84歳)が本年7月5日にご逝去されました。同氏は会計理事として長く活躍されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

平成26年度前期開講式が4月9日(水)に受講生87名(内6名学生)で行われました。講師はゴードン・ホワイト先生(英)、ベネッサ・コリー先生(豪)が引き続き教えて下さいます。継続は力なり、皆さんレベルアップされ海外旅行に行ったり外国の方達と交流されています。10月開講の後期講座の詳細は9月1日付市報、協会ホームページをご覧ください。(英会話委員会)

英会話ニュース

3月12日(水)に平成25年度後期開講式を行い、修了者は72名(受講生83名中)皆勤賞は14名に授与されました。平成26年度前期開講式が4月9日(水)に受講生87名(内6名学生)で行われました。

年会費納入のお願い

7月に会員拡充委員が広報紙・リーフレット・粗品(防災用品)を皆様にお届けの際、年会費をいただきますので、よろしくお願いいたします。(会員拡充委員会)

また意識的に身体を動かすことを痛感させられた体力測定でした。体力に自信のある方も、無い方もスポーツセンターの講習会を是非受講する事をお勧めいたします。(会員拡充委員会)



派遣生とのお料理作り

さまざまな日本の文化に挑戦!

第30回インディペンデンス市学生訪問団

6月13日(金) インディペンデンス市からマックスレー氏を団長とする一行10人を迎えました。竜巻を避けたため飛行機の到着が1時間半以上遅れましたが、元気な姿を見せてくれました。27日(金)まで市内の家庭でホームステイを楽しみました。



津田塾大学の見学

イ市訪問団・ホストファミリー			
No.	氏名	ホストファミリー氏名	町名
引率者	ギャリー・マックスレー Gary Moxley	東村祐二、広子	廻田町
1	マリイ・パウワー Molly Bower	椿 和順、真貴子	恩多町
2	アーヴァン・ケラダイン Ahvionne Caradine	藤原幸博、榮子	恩多町
3	ステファニー・アン・フィッシャー Stephanie Anne Fisher	高橋幸治、紗織	青葉町
4	マディソン・ジョーンズ Madison Jones	西岡義雄、富士子	諏訪町
5	レイチェル・マッカーサー Rachel McArthur	田村真紀子	青葉町
6	シドニー・マックスレー Sydney Moxley	尾崎和之、博子	野口町
7	ダニエラ・ロドリゲス Daniela Rodrigues	板倉理恵	本町
8	アレクシス・トーマス Alexius Thomas	森田健一、順子	恩多町
9	ニック・ワグナー Nick Wagner	市原順次郎、麻子	青葉町

2014年イ市訪問団 受入日程	
6月	行事
13日(金)	到着・ウェルカムセレモニー
14日(土)	ウェルカムパーティー
16日(月)	市内めぐり(正福寺・北山公園・消防署・陶芸体験)市長表敬訪問
17日(火)	姉妹校訪問(回田小・二中)
18日(水)	津田塾大学訪問、ふれあい下水道館見学
19日(木)	ディズニールランド
20日(金)	工場見学(草加せんべい)ホストファミリー懇談会派遣生との交流
23日(月)	日本文化体験(茶道・華道・浴衣着付)
24日(火)	日光ツアー
25日(水)	市長主催ランチ
26日(木)	ジブリ美術館/井の頭公園
27日(金)	帰国

会員募集中 お気軽にお問い合わせ下さい。
☎ 393-5111 内線 2552 2553

今年もイ市から学生たちがやってきました。受入委員会が計画した一味違う行事の数々に楽しそうに取り組んでいました。

〔津田塾大学訪問〕津田塾生8人が案内するキャンパスツアーの後は学食でランチ。イ市の学生は同年代の女性たちと会話をし、学食で自分で食券を買うなど日本の大学の雰囲気を感じてきた良い機会となりました。

〔絵付けに挑戦〕野口町にある陶芸教室の庭で、用意された素焼きの器に各自が絵を描きました。

〔ふれあい下水道館見学〕下水の仕組みを解説するアニメ画面を見ながら、下水道関係の仕事に携わっている団長が、学生たちに説明を加えている姿が印象的でした。さらに地下5階(深さ25m)を流れている、実際に使用中の污水管を間近に見てその臭気に驚いていました。

〔せんべい手焼き体験〕草加市を訪ねた、せんべいの手焼きを体験しました。焼き網の上の生せんべいを押蓋で抑えて焼き、刷毛で醤油を塗れば完成。全員で美味しく頂きました。ハッピーを着て記念撮影をした後、冷やしうどんとおにぎりの昼食を楽しみました。

〔なごみの里でお手伝い〕滞在中にボランティア活動をしたという要望を受け、市内の『福山鳩会なごみの里』に案内しました。施設利用者の方々と一緒にゴミせんべいと紙袋作りを行いました。その後交歓会が開かれ、利用者のピアノ演奏や団員の歌で楽しいひと時を過ごしました。

〔ジブリ美術館〕宮崎駿の数多

今年もイ市から学生たちがやってきました。受入委員会が計画した一味違う行事の数々に楽しそうに取り組んでいました。

〔津田塾大学訪問〕津田塾生8人が案内するキャンパスツアーの後は学食でランチ。イ市の学生は同年代の女性たちと会話をし、学食で自分で食券を買うなど日本の大学の雰囲気を感じてきた良い機会となりました。

〔絵付けに挑戦〕野口町にある陶芸教室の庭で、用意された素焼きの器に各自が絵を描きました。

〔ふれあい下水道館見学〕下水の仕組みを解説するアニメ画面を見ながら、下水道関係の仕事に携わっている団長が、学生たちに説明を加えている姿が印象的でした。さらに地下5階(深さ25m)を流れている、実際に使用中の污水管を間近に見てその臭気に驚いていました。

〔せんべい手焼き体験〕草加市を訪ねた、せんべいの手焼きを体験しました。焼き網の上の生せんべいを押蓋で抑えて焼き、刷毛で醤油を塗れば完成。全員で美味しく頂きました。ハッピーを着て記念撮影をした後、冷やしうどんとおにぎりの昼食を楽しみました。

派遣生日程表			
日時	内容	場所	
4月 25日 金	第1回研修会	交流室	
5月 10~11日 土~日	第2回研修会	高尾の森わくわくビレッジ	
16日 金	英会話レッスン	交流室	
3日 火	第3回研修会	市民センター	
8日 日	ウェルカムパーティー準備		
6月 14日 土	ウェルカムパーティー	市民センター	
20日 金	イ市学生と交流会		
7月 18日 金	英会話レッスン	北庁舎	
1日 金	社行会	市民センター	
5日 火	出発		
20日 水	帰国		
27日 水	帰国報告会	北庁舎	



手焼きせんべい作り



陶芸の絵付けにチャレンジ

た。花柄の絵が多い中、富士山、漢字・カタカナ等日本を意識した柄も。数人が電動ロクロで茶碗作りに挑戦し、真剣な顔でロクロの回転に合わせ手を動かし、何とか粘土を成型しました。

第31回親善訪問派遣団員			
引率者	東村 祐二	男	廻田町
村上 景多	男	19	富士見町
市原 魁	男	17	青葉町
神谷 有紀	女	15	野口町
久保 裕子	女	16	久米川町
町田 拓巳	男	19	久米川町
向井 健太	男	17	青葉町
野口 亜美	女	15	恩多町
佐藤 結希	女	15	栄町
田中 瑞生	女	16	諏訪町
梅原 美穂	女	18	恩多町



高尾の森わくわくビレッジにて

お知らせ

◆当協会が日頃お世話になっている市役所の担当部署の名称が「市民相談・交流課」に変更になりました。

◆派遣生OB・OG会が8月23日(土)午後2時より、市民センターにて開催されます。(会費一千



ラピュタのロボット兵と

くアニメ作品を展示しているところ。入場券はアニメの3コマフィルムが1枚。何が写っているか、楽しみもありました。

学生はグループに分かれて見学し、売店では沢山の面白い物。オリジナル15分の映画を鑑賞。日本語版でしたが、見ている人には言葉は必要なく子供から大人まで楽しめるアニメでした。

館のコンセプト「迷子になろうよ、いっしょに」を楽しみました。

イ市の市長選挙が2014年4月8日に行われ、前市長Don・Reimal(ダン・ライマル)氏に代わり、第44代市長にEileen Weir(アイリーン・ウエアー)氏が当選されました。新市長は今後4年間市政を担当されます。本年10月開催予定の東村山市制50周年記念式典にWeir新市長が来日されることを願って居ります。

4月27日Sermon CenterでCherry Blossom Festival(桜まつり)が開催されました。入場料は\$2、内容は生け花、和服の着付け、合気道の実演、グレンデル小学校日本クラブの公演、日本商品のバザーなどです。

花みずきコーナー

イ市の市長選挙が2014年4月8日に行われ、前市長Don・Reimal(ダン・ライマル)氏に代わり、第44代市長にEileen Weir(アイリーン・ウエアー)氏が当選されました。新市長は今後4年間市政を担当されます。本年10月開催予定の東村山市制50周年記念式典にWeir新市長が来日されることを願って居ります。

4月27日Sermon CenterでCherry Blossom Festival(桜まつり)が開催されました。入場料は\$2、内容は生け花、和服の着付け、合気道の実演、グレンデル小学校日本クラブの公演、日本商品のバザーなどです。

Eileen Weir新市長

The Annual Cherry Blossom Festival
Sunday, April 27, 2014
11am - 4pm
\$2.00 Admission

人と人

発行：東村山市国際友好協会
編集：広報委員会
東村山市本町 1-2-3
東村山市役所内
☎393-5111 内線2552・2553
<http://www.h-ifa.com/>

編集後記

2年ぶりにイ市からの学生訪問団が当市に来日されました。ファミリーデーを除く各行事を広報委員2名がデジカメとビデオを片手に毎日密着取材しました。

◆派遣生の帰国報告会を8月27日(水)午後6時から、北庁舎第2会議室で行います。

◆当協会の活動の内容が一目で分かるようにリーフレットを作りました。